

祥 しょう

雲 うん

閣 かく



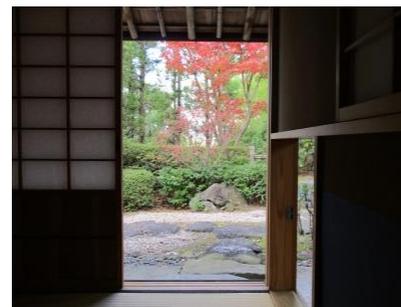
たより vol.29

祥雲閣からのお知らせ

祥雲閣では、四季折々の庭園を眺めながら、テーブルと椅子を設置した立礼茶室（椅子にお掛けいただくお席）で、気軽にお茶とお菓子を楽しんでいただけます。



日曜日から金曜日は抹茶、土曜日は煎茶の提供をしています。お茶に含まれるカテキンは抗酸化作用に優れた効果を発揮するそうです。これからの季節、体調管理の強い味方になってくれそうです。



～祥雲閣 秋の風景～

秋が日に日に深まり、木々は赤や黄色の紅葉や実の季節を迎えます。落葉樹の葉が鮮やかに色づき、特にイロハモミジの紅葉は美しく庭園の秋を飾ります。

紅葉は日照時間が短くなり、気温が下がると葉の葉緑素が減り、葉の色が変わります。立冬を迎え、紅葉が終わる頃にはやがてくる本格的な寒さに備えて冬支度が始まります。



季節によって変わる
茶室のしつらえと茶道具

炉 開 き



十一月を迎え、朝晩の寒さに冬の訪れを感じられるようになりました。茶の湯では「炉（ろ）」の季節になり、炉開きが行われます。炉開きは、初めて炉を切る（開く）ことで「茶人のお正月」とも言われます。炉は畳の一部を切って床下に備え付けた囲炉裏のことで、釜をかけて、お茶を点てるためのお湯を沸かします。室町時代に千利休によって位置や寸法が完成され、現在の形になりました。

○○○季節の和菓子○○○

いのこ 亥の子餅



炉開きの際に使用されるお菓子が「亥の子餅」です。名の通り猪の子に似せたかわいらしいお菓子です。中国では亥の月（旧暦10月）の最初の亥の日の亥の刻（午後10時頃）に餅を食べて無病息災・子孫繁栄を願う行事があり、平安時代に日本に伝わったそうです。

※諸説あります。

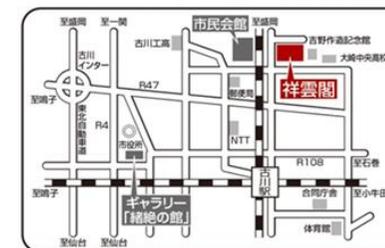


カレンダー

※ 休館日、○は煎茶提供日です。

2021年11月							12月							2022年1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	⑥				1	2	3	④							1
7	8	9	10	11	12	⑬	5	6	7	8	9	10	⑪	2	3	4	5	6	7	⑧
14	15	16	17	18	19	⑳	12	13	14	15	16	17	⑱	9	10	11	12	13	14	⑮
21	22	23	24	25	26	㉑	19	20	21	22	23	24	⑲	16	17	18	19	20	21	㉒
28	29	30					26	27	28	29	30	31		23	24	25	26	27	28	㉓
														30	31					

所在地 大崎市古川福沼一丁目2-2
電話 0229-24-3385
交通 JR古川駅から徒歩約20分
東北自動車道古川ICより
車で約10分



駐車場 有
開館時間 9:00~17:00 (最終入場16:30)
休館日 月曜日 (月曜が祝日の場合は翌日)
入館料 無料

呈茶 (10:00~16:00)
抹茶・煎茶ともに菓子がついて
500円

大崎市祥雲閣
令和3年10月29日発行
〒989-6105
宮城県大崎市古川福沼一丁目2番2号
TEL・FAX 0229-24-3385